

2023/8/7

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(7月31日~8月4日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,277.0	1,310.2	1,269.5	1,309.8	+32.8
JPY/KRW	9.0683	9.2024	8.9658	9.1877	+0.036
KOSPI	2,628.87	2,668.21	2,591.30	2,602.80	▲5.52

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初のドル/ウォンは1,277.0ウォンでオープン。月末に関連した輸出企業によるウォン転フローが上値を抑え1,269.5ウォンの安値をつけた。1日は実需勢による取引が落ち着いたことや、中国のPMI指数が予想比悪化したことが嫌気され人民元が売られたことでドル/ウォンは上昇した。2日の朝方には格付け会社のフィッチが米国債の格下げを発表。市場のリスクセンチメントが悪化し、韓国株安とともにウォン安が進行した。3日には一時1,300ウォンの節目を上抜けると、4日にかけてもウォン売りが継続し一時1,310.2ウォンの週高値をつけた後、前週末比+32.8ウォン上昇した1,309.8ウォンで引けた。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は1,300ウォン付近でもみ合い推移を予想。先週末の雇用統計は強弱入り混じる内容となり、ドル/ウォンの方向感を決定づける材料とはならず。足許米国債格下げの影響から、米金利は底堅く推移。市場のリスクセンチメントのやや悪化している状況で、先週末米ハイテクセクター株式が売られていることもありドル/ウォンの下値は限定的と想定。ドル/ウォンは上昇リスクの方が大きいとみるも、10日に米CPIを控えていることから様子見ムードも強く、値幅は限定的な推移が続くと予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1290 ~ 1320	9.05 ~ 9.35	140.0 ~ 143.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 8日(火) 韓 6月 国際収支
- 日 6月 国際収支
- 中 7月 貿易収支
- 9日(水) 中 7月 PPI
- 中 7月 CPI
- 韓 7月 失業率
- 10日(木) 米 8月 失業保険新規申請者数
- 米 7月 CPI
- 11日(金) 米 8月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
- 米 7月 PPI